

短冊に笑顔で願いを

金沢駅で「七夕まつり」

七夕にちなんだイベントが四日、金沢駅東広場ともてなしドーム地下広場であ

めた。

り、通りがかった駅の利用者らが短冊に願いをしたた



願い事を記した短冊をササにつるす高校生＝金沢駅東広場で

もてなしドームを拠点とするボランティアグループ「金沢もてなし隊」が「七夕まつり」として開き、十四回目。新型コロナウイルスの感染対策として恒例の湯茶の振る舞いは自粛したが、少しでも明るい気分になってもらおうと、願い事はアルコール消毒を徹底して書いてもらった。

用意された四本のササには「コロナに負けるな」「幸せな一年になりますように」などと書かれた短冊が次々とつるされた。友人と訪れた小松市の高校一年生は「自粛が続いていたから、季節に関わる行事に参加できてうれしい」と笑顔を見せた。

イベントの運営には、第一学院高校金沢キャンパスの生徒七人もボランティアで協力した。二年坂本琳華さん（左）は「みんなの願い事がかかってほしい」と話した。ササは旧暦の七夕にあたる八月二十五日まで、地下広場に展示する。

（小坂亮太）